

脳神経外科

1. 診療科の概要

プログラムの特徴としては、第一に全身管理能力および脳神経外科医としての迅速正確な診療判断能力を研修を通じて身に着けます。第二に治療困難な脳腫瘍に対する覚醒下手術、脳動脈瘤の血管内治療や手術、てんかん手術を経験します。日本専門医機構脳神経外科専門医取得に必要な各疾患を実際に診療することができるローテーションを組み、道内外の多様な研修施設での実地研修を行います。また、救急対応のノウハウを若手のうちに経験し、的確に行動できるような手技を修得することを目標にプログラムを作成しております。

2. 臨床研修指導医

指導責任者（科長）：三國 信啓

指導医：三國 信啓、三上 毅、秋山 幸功、江夏 怜、金 相年、小松 克也、菅野 彩、木村 友亮

3. 研修担当者

氏名：三上 毅

連絡先：tmikami@sapmed.ac.jp

氏名：金 相年

連絡先：kinso@sapmed.ac.jp

4. 研修初日の集合時刻と集合場所

集合時刻：月・金 7時30分、火・水・木 8時00分

集合場所：臨床教育研究棟6階 脳神経外科学講座教室

5. 到達目標

- ・ 外来または病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応ができる。
＜ショック、もの忘れ、頭痛、めまい、意識障害・失神、けいれん発作、視力障害、嘔気・嘔吐、腰・背部痛、運動麻痺・筋力低下、排尿障害（尿失禁・排尿困難）、興奮・せん妄、抑うつ、成長・発達の障害、終末期の症候＞
- ・ 外来または病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたることことができる。
＜脳血管障害、認知症、高血圧、糖尿病、脂質異常症、薬物・病的賭博＞

6. 研修内容

問診、神経検査、各種臨床検査、放射線学的検査法について研修する。

(1) 教授回診とカンファレンス

- ・ 教授回診を週2回行う。
- ・ 脳神経内科、リハビリテーション科、神経科学講座と合同で脳機能カンファレンスを毎週水曜日に開催する。
- ・ 脳神経内科、放射線科と合同でNRC神経放射線カンファレンスを毎週月曜日に開催する。

- ・ 毎週水曜日に術前カンファレンスを行う。
- ・ 毎週水曜日に論文抄読会と Research Meeting を行う。
- ・ 毎月 1 回、病理部と合同で臨床病理検討会を行う。
- ・ 毎月 1 回、放射線部と合同で 3 次元画像カンファレンスを行う。

(2) 研究会

- ・ 随時ミーティングを行い、研究会や学会へ出席する。

7. 研修医の主な業務

- ・ 手術における助手 ・ 各種検査の施行 ・ 入院患者の術前、術後管理
- ・ グループカンファレンス、術前カンファレンス、教授回診でのプレゼンテーション

8. 研修スケジュール

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
月	カンファ		手術・病棟									神経放射線カンファ	
火	抄読会	カンファ	病棟			自己学習			血管内治療			3Dカンファ	
水	カンファ		勉強会			脳機能・術前カンファレンス							
木	カンファ		病棟・手術										
金	カンファ		病棟			自己学習							
土・日			病棟（※ 交代で休み）										

No.	カンファレンス	頻度	No.	カンファレンス	頻度
1	症例検討カンファレンス	週5回	5	リハビリカンファレンス	月1回
2	脳機能カンファレンス	週1回	6	神経放射線カンファレンス	週1回
3	術前カンファレンス	週1回	7	3D神経画像カンファレンス	月1回
4	病理カンファレンス	月1回	8	てんかん・脳波カンファレンス	週1回

9. 研修協力施設

- ・ たすきがけ研修病院（協力型臨床研修病院）
市立札幌病院、砂川市立病院、市立室蘭総合病院、王子総合病院、市立函館病院、帯広厚生病院、市立釧路総合病院、釧路孝仁会記念病院
- ・ 短期研修可能な施設（臨床研修協力施設）
札幌白石記念病院、新さっぽろ脳神経外科病院、北海道立子ども総合医療・療育センター